

秩父エリア最大級!(全200区画)/地元のお寺×お葬式のむさしの 全国初「地域連携型樹木葬」11月21日(月)スタート

秩父エリア(東町・小鹿野町・大畑町・影森)で4つのお寺と連携した樹木葬



■むさしの樹木葬「ははその墓園」(東町) × ■少林寺(秩父市番場町)

埼玉県秩父市で平成11年から葬祭業を営んでいる株式会社むさしの(常務取締役:高橋 賢司 たかはし けんじ)と申します。当社は秩父市と小鹿野町で4つの葬儀会館を運営しています。また、国道140号線「大野原交差点」近くの「むさしの相談室」では、葬儀前後のサポート業務、葬儀の相談業務・仏壇やお位牌などの仏具の販売などを行っております。

近年、地域の少子高齢化、核家族化が進む中、お墓の継承者がいない場合であっても、供養やお墓じまいまでも専属のお寺がお墓を管理していただけるので樹木葬が全国的に増えています。

そこで、当社でも秩父エリアで新事業として『むさしの樹木葬』を5月より開始することになりました。当社の樹木葬の特徴は、地域のお寺と連携をし、墓地内に作るコンパクトな形状の樹木葬です。

また、この11月からSDGs17番「パートナーシップで目標を達成しよう」を踏まえ事業を展開していくことを決め、ビジョンを「地域連携型樹木葬」と決めました。

このようにSDGsを掲げ、地域のお寺と連携して行なう樹木葬は、全国初の取組みとなります。

つきましては、ぜひ、貴番組・貴紙にて取材の程、宜しくお願いします。

1. 【顧客ターゲット】「秩父エリアにお住まいの方」

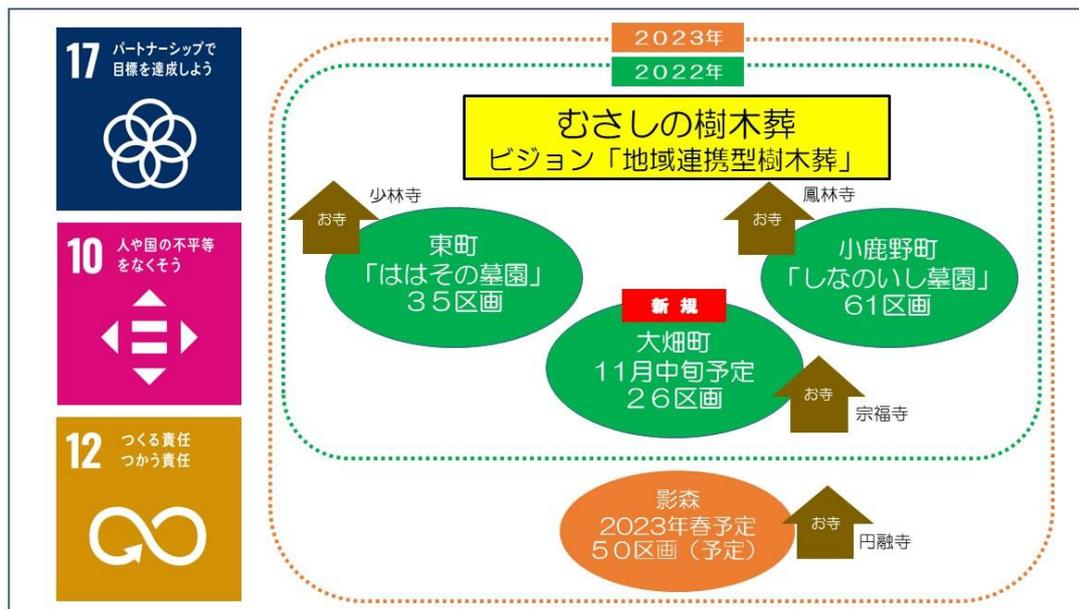
詳細⇒50代～70代くらいまでの方で自分のお墓をそろそろ考えようと思っておられる方

2. 【コンセプト】 「新規性」×「商品（樹木葬）」

詳細⇒先祖代々が供養される従来のお墓ではなく、家族の形態が核家族化した今、新しいお墓、埋葬の方法として考えました。

3. 【強み】～SDGsへの取組み～ビジョン「地域連携型樹木葬」

まず今年は、3カ所のお寺と交渉し樹木葬を立ち上げ、来年2023年には、1カ所は影森で、また、別のエリアでも新規で立ち上げる予定です。



4. 【リリースのポイント3つ】 樹木葬のメリット

- ①「独自性」：地域連携型の樹木葬は、秩父地域内に点在するため現在のお住いの地域の近くの樹木葬墓地が選ぶことができる。
- ②「安心・安全」：年間管理費など不要なので、最初に収めた費用で賄うことができるため、継承者がいたとしても金銭的な負担をかけることがない。また、お墓を守り続けることができなくなった場合でも専属の寺院が管理してくれるので精神的な負担が少ない。

③「SDGsの視点」

- 「10、人や国の不平等をなくそう」

いかなる“いのち”も差別や偏見なく平等に尊重する。今後、多様化する家族の形にも対応できる。

- 「12、つくる責任、つかう責任」

石材のような天然の資源は効率的に使用する必要がある。樹木葬はその石材使用料を極端に減らすことが可能である。

5. 【この商品をはじめた理由】または【目標&夢】

葬儀の仕事に携わっている中で、葬儀の問題は解決できるのですが、どうしてもお墓や埋葬については既存の形にしか提案ができず、もどかしさを感じていました。葬儀の後、これからの生活を考えるとご家庭それぞれ事情があり、お骨の行き先やお墓のことになると様々な悩みがあることがわかりました。しかしこのような悩みを相談できる場所も限られています。

私たちが、地域のお寺と連携し樹木葬というお墓を作り、お墓じまいなどを含めた埋葬分野に対応できる事業を始めることで、今までにはできなかった「お客様のお墓に関する悩みや不安」を解消できると考えています。この「地域連携型樹木葬」がお墓に関する問題を軽減できるのではないかと考えています。

今後、「地域連携型樹木葬」が新しい埋葬の形の一つになると思います。

<以下、参考資料>

■代表者 高橋正樹

- 1966年1月生まれ
- 1992年4月 サカ工建材に入社
- 1999年1月 株式会社むさしの 設立
- 2008年1月 株式会社サカ工建材 代表取締役に就任
- 2008年1月 株式会社むさしの 代表取締役に就任
- 2020年8月 「株式会社サカ工建材」「株式会社むさしの」の統合により商号を「株式会社むさしの」と組織変更 代表取締役に就任

■ 記者様向け内覧会のお知らせ

名称	地域連携型樹木葬「（仮称）したごう墓園」
場所	秩父市大畑町9-13
時間	令和4年11月21日（月）13時～15時
内容	現地案内・説明・写真撮影会・質疑応答（1時間程度）
参考	樹木葬の販売価格 おひとり様 38.5万円～

<資料に関してのお問合せ先>

株式会社むさしの 広報担当 高橋 賢司
電話：0494-25-3794（携帯 090-1652-0113）
FAX：0494-25-3332
E-Mail：kenji.t@musashino.gr.jp
HPアドレス：<https://musashino-jumokuso.com/>
住所 〒368-0005
埼玉県秩父市大野原 590-3